



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第18号

笑顔さんさん 東っ子



令和6年11月15日 文責 校長 福田 啓子

全校かくれんぼ（11月6日）

6年生の提案で全校かくれんぼを実施しました。代表委員会で回数や時間、鬼役を決めたりルールを決めたりしました。当日は3回かくれんぼを行いました。隠れる方は、見つかるかもしれない・このまま見つからずにすむかもというドキドキ感が、見つける方は、ここにいるに違いないと思って探すワクワク感があります。2回目は、教師も鬼になって探しました。見つかっても見つけられなくても、みんなが楽しめる素敵な取組だと思いました。



2年生／5・6年生公開授業（11月13日、14日）

武雄市教育研究会の研修として、2年生生活科の公開授業を行いました。町探検したまとめを他学年や地域の人に伝えるという内容です。授業では、1年生に向けて分かりやすく伝える方法を考えました。子どもたちは、「1年生が楽しめるから紙芝居にしよう」「字に読みがなをつけよう」など1年生を意識した伝え方を工夫していました。2年生担任は、普段の授業でペア対話やグループ対話を多く取り入れています。公開授業でたくさんの先生方に囲まれていても、対話を通して考えを深める姿が見られました。



5・6年生の公開授業は、佐賀県小学校教育研究会家庭部会佐賀県大会の一環として行いました。

5年生は、北方小の先生による「ミシンでソーイング」でした。題材の最後の時間で、ミシンで縫う学習のよさや意味について考えました。「出来上がって嬉しい」というだけでなく、「布製品の選び方を考えられるようになった」という消費者の視点や「家にある布で作れそう」など環境へ配慮した考えが出るなど、深い学びが展開されました。



6年生は、「おいしさ発見！マイメニュー」の学習でした。5、6年生の調理実習で作った料理を組み合わせると、栄養バランスのよい献立になることを確認し、作った料理の材料や調理法・味付けを変えてオリジナルの献立を考えました。友達との対話を通して「野菜を多く取り入れよう」「これなら栄養バランスがいい」と目的がはっきりした献立に発展させることができました。6年生担任はこの日のために、何度も事前授業や模擬授業を重ねてきました。子どもたちがその頑張りによりしっかり応えた授業でした。



入賞おめでとう

学童美術展支部審査

特選		入選	
1年	1名	1年	1名
2年	2名	2年	1名
5年	1名	3年	2名
		4年	2名
		5年	2名
		6年	3名

県文集「きらり」審査会

きらり賞	2年	1名
特選	1年	1名
	3年	1名
	4年	1名
入選	5年	1名
	6年	1名

